

里地里山保全・再生の特征的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.105	都立野山北・六道山公園		生物地理区分		コナラ林(東日本)	
			地域区分		都市周辺	
所在地	都道府県	東京都	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	武蔵村山市・瑞穂町		4.低地	5.その他	
	集落名称等		環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林				
10.その他(果樹園、みかん山、竹林、茶畑)						

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
都市公園、都道府県立自然公園(一部)	
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野の雑木林(コナラ・クヌギほか)</li> <li>・カタクリ、キンラン、ギンラン</li> <li>・水田や湿地のアカトンボ類(コノシメトンボ、ヒメアカネなど)、アカガエル類</li> </ul>	<p>写真集などの出版物がある(東京里山物語:NPO birth 発行)</p> <p>観光パンフレット等に写真が使用されている</p> <p>風景探勝や撮影の来訪者が多い</p> <p>自然公園や景観保全のための地域指定がある</p>



撮影時期: H18年5月  
 写真の説明: 公園内にある里山民家  
 里山体験やボランティア活動に活用されている。背後に谷戸田と雑木林があり、絶滅危惧種も生息。



撮影時期: H18年5月  
 写真の説明: 公園内で最大の谷戸である宮野入谷戸谷戸田として生産の場であったが、その後ゴミ捨て場になり、そのゴミを除去して公園となった。雑木林に囲まれ、5反の田んぼや湿地が広がる。

NO.105		都立野山北・六道山公園		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	東京都			2.団体・企業・学校等
	市町村	武蔵村山市・瑞穂町			3.行政による支援施策の活用
	集落名称等				4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他(東京都建設局公園緑地部)	

取組主体	主な主体の名称	東京都建設局公園緑地部、西武・狭山丘陵パートナーズ(指定管理者)、野山北・六道山公園ボランティア			
	その他の主体の名称	岸田んぼの会、武蔵村山自然に学ぶ会、日本野鳥の会奥多摩支部、瑞穂町立第五小学校、都立武蔵村山高校、都立瑞穂農芸高校ほか			
目的 :主 :その他	<b>1.農林業を通じた里山や草地の利用(管理)の維持・活性化(伝統的なものも含む)</b>				
	対象・取組内容	公園のため、公有地化された場所については、東京都の管理運営方針に基づき、里山の自然環境保全、景観保全、活用のための施策を行っている。ボランティア・市民団体・公園管理者による雑木林や田畑・湿地等の管理が行われている。民有地については、地権者による管理が行われている場所もある。また地権者と公園管理者が話し合っている場所もある。			
	支援措置				
	<b>2.バイオマスなど新たな資源としての利用</b>				
	対象となる資源	木、竹			
	利活用方法等	雑木...薪・ほだ木・炭材として活用・一般配布。エコスタック(動物のすみか)として林内に整理。クラフトやラスティックファニチャー(公園内の机・椅子)として活用。 竹...竹かご、竹細工、箸・スプーン・椀などの台所用具、花器、竹ぼんさい、案山子、垣根、農作業用、竹炭、竹とうろろ、流しそうめん台など、タケノコつる...つるかごなどのクラフト、リース			
	<b>3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用</b>				
	自然観察会	*	パークレンジャーによるガイドウォーク、生き物倶楽部による自然観察会		
	環境教育・学習活動	*	(里山学校:里山の自然・文化を学ぶ目的:里山スローライフ講座、里山アカデミー講座、里山ナチュラリスト講座、里山ガーデナー講座)、(東京都大自然塾:雑木林ボランティアの養成:雑木林マイスター講座、雑木林マイスタースキルアップ講座、里山キッズレンジャー講座)、(狭山自然学校:地元の市民団体による子ども対象の学習会)、(里山ガーデナー学習会:ボランティアによる学習会)		
	里地里山体験・環境保全	*	3-(1)であげたボランティアや学校団体による雑木林、田畑・湿地等の体験・保全活動		
	農林業体験活動	*	(田んぼ:荒起こし、種まき、田植え、草とり、稲刈り、脱穀、収穫祭)、(雑木林:下草刈り、除伐、伐倒、ロープワーク)、(畑:野菜づくり)、(茶:茶畑の管理、茶つみ、手もみ茶づくり)、(みかん:みかん山の管理、収穫)		
	エコツアー				
	その他				
	<b>4.野生動植物やその生息地の保全・管理</b>				
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オオニガナの増殖試験(プランターによる発芽実験、移植実験、湿地の造成など)。</li> <li>・湿地性植物の埋土種子発芽試験。</li> <li>・トウキョウサンショウウオの産卵場所の造成。</li> <li>・ピオトープの造成および湿地管理。</li> <li>・希少動植物に関するGISデータの蓄積・解析。</li> <li>・外来生物および移入種の駆除・管理。</li> </ul>			
<b>5.地域の良好な景観の保全・修復</b>					
取組内容	公園となる前は、ゴミ捨て場だった。ゴミを撤去し、田畑を再生した。荒れた雑木林を再生している。				

6. 里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承			
	対象	生活行事	* 亥の子のぼた餅、山の神、しめ縄づくり、門松づくり
		資源利用技術	* かいこ、藍、葛・炭、わら
		その他	* 伝統食：小麦を使った食（かてうどん、ゆでまんじゅう） まゆ玉、米を使った食（亥の子のぼた餅、まゆ玉） 野菜（つけもの） 狭山茶：手もみ茶づくり、茶畑の管理
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによる活動を取り入れ、一般来園者に伝えている。</li> <li>・近隣の歴史民俗資料館など施設と連携し、情報交換・展示等を行っている。</li> </ul>	
連携・協働による取組内容・役割分担等		<p><b>住民</b>: ボランティアとして参加、岸まゆ玉保存会、岸重松雛子保存会</p> <p><b>行政</b>: 東京都、武蔵村山市、瑞穂町</p> <p><b>NPO</b>: 指定管理者(NPO 法人 NPObirth、NPO 法人地域自然情報ネットワーク)</p> <p><b>企業</b>: 指定管理者(西武造園、西武緑化株式会社、株式会社タム地域環境研究所)</p> <p><b>専門家</b>: 森林インストラクター、植生コンサルタント、大学の研究者、地元のナチュラリスト</p> <p><b>その他</b>: 地元の自然保護団体、学校・団体、武蔵村山商工会、武蔵村山歴史民俗資料館、その他福祉施設など</p>	
取組の特徴や強調したい点		<ul style="list-style-type: none"> <li>・里地里山の管理には、多くの人々の力を集め、その力を総合的に活かすコーディネート技術が必要。ここでは、広大な里山公園(都立公園最大、開園面積 160ha)を、前述の多種多様な個人・団体とともに、協働で管理運営し、成果をあげている。多くの協働のパートナーを集め、コーディネートするノウハウと技術を持つ中間支援型の NPO が指定管理者の構成員に入っているため、保全活動・環境教育・新たなボランティア等のリクルートが順調にすすんでいる。</li> <li>・H19 年度はのべ約 3600 人のボランティアが活動した。</li> </ul>	

取組の概要	民有地含む広大な都立公園で指定管理者が多様な関係者間を調整	課題グループ  農林業 仕組 手法
事例の特性	企業・NPO の参加によるコーディネートの仕組み(大都市近郊)	
取組の中で他の地域の参考となる点	民有地を含む広大な里山公園において民間企業や NPO が指定管理者となり、地権者やボランティア・市民団体・学校・地域団体など多様な関係者と調整しながら、雑木林や田畑・湿地等の管理、体験・学習活動などに取り組んでいる。	